

平成30年度九州大学大学院法学府  
修士課程入学試験問題（春季）

憲法

【注意】 問題ごとに答案用紙を分けること。それぞれの答案用紙の解答部分冒頭に、いずれの問題に対する解答であるかがわかるよう、適宜問題番号等を記載すること。

問1 衆議院の解散を決定する権限について、憲法上問題となる論点をいくつか挙げて論じなさい。

問2 表現の自由に関する事前抑制の禁止原則の内容および趣旨を、同原則が問題となった判例を挙げながら説明しなさい。